

# 花粉症について

今年のスギ花粉は、暖冬の影響もあり例年より早く2月上旬より飛散開始です。暖かい日は飛散開始前よりわずかな花粉が飛ぶこともあり、1月中旬より花粉症の患者さんが受診するようになりました。

花粉飛散量に影響するのは、前年夏の気象や前年春の飛散量と言われています。夏の気温が高く、晴れの日が多く雨が少なければ、花芽の形成が良くなり翌年春の花粉が多く飛散します。また、前の年に花粉が多く飛散したら、翌年の花粉飛散は減少する傾向があると言われています。



耳鼻咽喉科 医師 川田 晃弘

昨年夏は猛暑でしたので花芽の形成が良かったのですが、昨年春の花芽飛散量が前年より多かったので、スギ雄花の花芽の量は少なかったようです。以上より、今年の飛散量は大量に飛散した昨年よりは少なく、例年(10年平均)よりやや多いと予想されています。

根本的な治療として舌下免疫療法がありますが、昨年スギ花粉が大量に飛散しスギの舌下免疫療法を希望する患者さんが急増したため、製薬会社の製造が追いつかず、新規導入分については出荷制限・処方制限が続いております。

今年のスギ花粉のピークは2月下旬から3月下旬で、ヒノキ花粉は3月中旬より4月中旬の予測です。本格的に花粉が飛ぶ前に初期治療を開始し、早めに花粉症の症状を抑え、ピーク時の症状を軽減することで今シーズンを乗り切りましょう。

社会医療法人真泉会 今治市宮下町1-1-21 <https://www.imabari-daiichi.com/>  
今治第一病院 耳鼻咽喉科 ☎0898-23-2000

## フリースクール 誰もが一息つける場所を 「みんなのアトリエ」4月開設

好きなことをして過ごせるフリースクール「みんなのアトリエ」(古岡3)が4月にオープンします。「得意」や「好き」を伸ばせる新しい居場所です。同校では、美術やヨガ、三味線などジャンルにとらわれない様々な教室が開講予定です。子どもたちが好きなことをして過ごせる、交流の場を目指しています。美術教師だった代表の正岡ともえさん(43)は、子どもたちに評価されたいという価値観を押し付けたくない居場所を、子どもたちに評価されたいという価値観を押し付けたくない居場所を、子どもたちに評価されたいという価値観を...



▲2月17日に行われた体験会でも様々な教室が開講

## 地元野菜の魅力伝える 「しまなみ彩野菜」交流会開催



▲地元野菜の魅力伝えるため、生産者と消費者が交流

岡克仁さん(65)と出会う、開設に至りました。同校は、保護者や近隣住民と一緒に子ども達の成長を見守る「サポーター登録制度」を取り入れることになりました。正岡さんは「サポート...」

JAおちいまほり(北宝来町)が主催する「しまなみ彩野菜」消費者交流会が行われ、9人の生産者と12人の消費者が参加しました。この交流会は、地元野菜の魅力を伝えること、また生産者と消費者の意見交換の場を設け、消費者ニーズなどをとらえることが目的。参加者は、トマトやいちごを育てるビニールハウスを見学し、収穫も体験。生産者が、減農薬を意識した環境に優しい農業に取り組んでいることを話しています。また、同組合の合田光さん(28)は「消費者目線の意見が聞けて良かった。今後このような機会を設けたい」と話しています。

## ヘルメット費用を補助 幼児・高齢者対象 2/29まで

今治市では、自転車ヘルメット着用の努力義務化に伴い、幼児・高齢者を対象に自転車用ヘルメットの購入費用の一部を補助しています。補助金額は、ヘルメット購入費用の2分の1で、上限額は3000円です。申請対象者は、今治市在住の満6歳以下の幼児(未就学児)の保護者、満65歳以上の高齢者(令和6年3月31日時点)です。申請期限は令和6年2月29日までです。



申請期限は令和6年2月29日までです。

COZY

バイク生活を快適に! インナーガレージのある4LDKの平屋

# OPEN HOUSE

2/23(土) - 3/3(日) 10:00~17:00 予約制

30坪 4LDK+ガレージ

シューズクローゼットから繋がるインナーガレージ。バイクいじりに最適な第二のリビングです。

夫婦共同のワークスペース。仕事や趣味部屋として大活躍。

明るい日差しが心地よい、南向きのリビング。

子どもの遊び場や宿泊場所としても便利な和室。

Access 今治市桜井4丁目甲416-7

Present WEBから予約&新規アンケート回答で **QUOカード5,000円分**プレゼント!

QUO 5,000

※イベントに初めて参加される方、家づくりを真剣に考えている方。※他社契約済みやリフォーム希望では無い方。※条件に当てはまらないと判断された場合はプレゼント対象外とさせていただきます。